



2012年6月報

Vol. 440

6月1日発行

主 題	2011 - 2012 年度	クラブ・部・区・アジア地域・国際
ク ラ ブ 主 題	「為さねばならぬ」	会長・横田恵子
阪 和 部 主 題	響き合い、ともに歩む	To walk together, echoing each other 部長・松本三枝子
西 日 本 区 主 題	ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献	理事・浅岡徹夫（近江八幡）
	“Contribute to the Community through Active Services with Love”	
々 副 題	理想を目指して変革と行動	
	“Change Ourselves and Take Actions toward Our Lofty Goal”	
アジア地域主題	地域会長 Wichian Boonmapajorn (タイ)	
	“Audere est Facere To dare is to do” 「とにかくやろう- 為せばなる」	
スローガン	“Mission with Faith” 「信念をもって使命をはたそう」	
国 際 主 題	国際会長 Finn A. Pedersen (ノールウェイ)	
	“Audere est Facere To dare is to do” 「とにかくやろう- 為せばなる」	



タスキをお渡しします

会長 横田 恵子

駅伝ランナーにとってゴールの見える距離となりました。震災を忘れないように、そして私

ちのできる復興支援を心に留めながら走りました。幸いにもこの思いを強力に後押しくださったのがメネット会の手作り作品と販売でした。手間のかかる置物や現実的なエプロン等を出るだけ手持ちの材料でコストを下げクリスマス会・新年合同例会・サンホームの“なごみ”で販売されました。又、東YMCAのリーダーが9月には大阪YMCAのキャラバン隊で被災地に行き、その後11月・3月の2度、自らフリーマーケットや募金をお願いしながら、そして2011年度の西日本区メネット会よりの支援金をいただき被災地活動を行いました。その報告をクラブや阪和部のYYYフォーラムでされ、正野次期部長の熱い思いと交流もあってワイズとリーダーの距離も近くなりました。

クラブではサンホームの居酒屋“なごみ”の支援とチャリティショップそして3月20日の心を打つ朗読と繊細なフランスシターの演奏で東日本復興支援のチャリティコンサートで涙したこと。第7回の車いす清掃には今年も大阪商業大学付属高校より10名の若い力を得て18台をピカピカにしたこと。残念ながら天候悪化のため“らくらく車いす登山”が中止になったが、食事の折に暖かいものを提供くださる道筋の進展もあった。これらのプログラムに東YMCAスタッフやウエルネスリーダーやボランティアの方々や河内クラブのきずながあってこの1年の活動を終えることができ心より感謝申し上げます。次期の宮本桂子次期会長にタスキをお渡しいたします、どうぞよろしくお願い申し上げます。

[今月の聖句] コリント信徒への第2の手紙
4章16節

「たとえわたしたちの『外なる人』は衰えてゆくとしても『内なる人』は日々新たにされています。」



この一年間の反省と評価をして、足りなかったこと、不十分であったことも、次に向かってのエネルギーとして再生されるのです

【6月例会プログラムご案内】

日時：6月21日(木) 18:30～20:30

会場：サンホーム6階

強調月間 “評価 計画”

司 会 : 丸尾欽造 君

開会点鐘 : 会長・横田恵子 さん

ワイズソング : ー 同

聖句朗読 : 藤井敬子 さん

ゲスト・ビジターご紹介 丸尾欽造 君

会長の時間 : 会長・横田恵子 さん

食前感謝 : 尾北 昇 君

晩 餐

インフォメーション : 当 該 者

ゲストスピーチ : 奈良昭彦 氏

「ブータンは世界でいちばん幸福な国!？」

質疑応答

誕生日のお祝い

ニコニコ・アワー

藤井敬子さん

丸尾初子さん

YMCAの歌 : ー 同

閉会点鐘

次期会長・宮本桂子さん

5	月	例	会	報	告
---	---	---	---	---	---

報告：畠平剛志

♥メネット例会♥

「中中年、今を、これからを輝くために」

日時：5月17日(木) 18:30~20:35

会場：サンホーム 6階

出席者：メン 伊藤圭介、大谷美佐子、加藤寿枝、佐古至弘
正野忠之、田中惟介、中野義彦、畠平剛志
藤井敬子、丸尾欽造、宮本桂子、望月 強
横田憲子、

メネット伊藤玲子、大藪暢子、新本力子、中野涌子
初田真佐子、丸尾初子、望月治子

ゲスト 三上真智子

ピジター吉田芳子、吉田全孝、山口肇、山口守雄(大
阪サウス) 内田彩子、林成子、宍戸秀子
内田勝久(奈良) 松野五郎、遠藤通寛、
佐々木貞子(大阪泉北) 浜田尚美、白井公子
(大阪長野) 今井利子(大阪なかのしま)

以上35名



5月は、「メネットのメネットによるメネットとメンのための例会」とされている。司会、中野涌子メネット。開会点鐘、メネット会長・伊藤玲子メネット。聖句朗読、初田真佐子メネット。ゲスト・ピジターご紹介は 大藪暢子メネットと続く。

会長の時間、メネット会長・伊藤玲子メネット。食前感謝、新本力子メネット。

インフォメーション：・

・遠藤通寛ワイズから、ロールバック・マラリア・プロジェクトへの寄付協力お願い。国連が2015年まで取り組む撲滅活動に、ワイズ国際協会も連携して今はその2年目。泉北30周年記念例会へのご案内。

・浜田尚美ワイズから、長野クラブ35周年記念例会への協力と参加へのお礼。・横田憲子会長から 正野次期部長公式訪問同行のお願い。

・丸尾欽造ワイズから 「シニアのためのイギリスツアー」告知。(大阪YMCA主催) 日本語学科「夏期ホストファミリー募集」の要請(大阪YMCA)などがアピールされた。

ゲストスピーチ：三上真智子様は、大藪メネットのポールペイントの師匠さんで東大阪市に奉職されていた保険士さん。「中中年 今を これからを 輝くために」~身体のこと 心のこ

と社会のこと一緒に考えてみましょう~がテーマ。

保健士というのは看護師の免許を持って更に1年学校に行って、家庭訪問や乳幼児健診に出る職種です。保健士の仕事としては、数十年前は予防や結核等の難病対策が主な仕事でした。今はメタボ健診身近な所だと思います。

WHOの健康の定義は体が病気でないという事ではなく、心と社会の健康も必要だと定義されています。

健康というについて体が病気でないというところに目がいきますが、保健士としての仕事をしているなかで、心と社会の健康も重要だと思いました。在職中に、虐待の例がありました。これなど社会に通じる病というものがあるとおもいます。

健康ということでは、自分の体を知ることが大切です。

中年度の病気予防という面では、基礎代謝が下がってきているということがあります。代謝が下がっているのに同じように食べればメタボになってしまいます。

健康診断を受けたあと、健康アドバイスを聞いてそれを活用しておられるでしょうか？健診は受ける事に意義がある訳ではなく、結果によって行動変容することが大切です。

また、血液さらさらにするための食品としては「おさかなすきやねん」という言葉があります。それぞれお茶=水分さかな海藻納豆酢キノコ野菜ネギを意味しています。ちょっと頭の隅に置いておいて下さい。

ガンってなんでしょうか？日本人が一番よく死んでいるのはガンです。ガンのメカニズムというのは異形細胞が正常細胞を浸食して行ってしまうのがガンです。また、転移するのが特徴です。ガンの原因で大きなものは発がん物質と免疫力の低下で発祥します。免疫力の低下は、体力の低下や垂直感染、ウイルスがあります。体力が低下しないように運動による体力の向上を行って下さい。ですが、目的の無い運動は続きませんので、例えば「水泳で50メートル泳げるようになるぞ」と目的をもって、しかも楽しくやりましょう。喜びを持って、手軽に出来る運動をして下さい。

自律神経というのは、自分の意志と関係なく動かすものを自律神経と言います。自律神経には交感神経と副交感神経があります。交感神経というのは起きている状態、副交感神経というのは、寝ている状態で体がリラクセスしている状態です。

このバランスがとれていないと、免疫が低下して、病気を誘発してしまいます。副交感神経優位だと、自己免疫疾患など自分の体の中に抵抗するものを作り出すことが多くなります。(若い人に多いです。)免疫というのは病気の防護システムです。

食事、睡眠、運動によって免疫は強化されます。また、冷えを防ぐ事が大切です。平均体温が1度下がると免疫力が33%下がり、1度上げる事によって60%免疫力があがります。



ワイズソングを歌う「カワチジェンヌ」のみなさん

また、笑う習慣を作る事が大切です。出来れば声を出して笑ってほしいのですが、にんまりと笑うだけで心が軽くなり、免疫力が上がります。朝起きた時に鏡を見て笑っていますか？笑う事によってガンの予後も良くなりますし、人生の最後も豊かになるように思います。

中高年というのは何かを失う年代と言われますが、私は仕事を辞める時に「よし、自分のために時間を使うぞ」と思い、自分のやりたい事で手帳が真っ黒になってしまいました。地域から人間関係を作る、これから新たに人生を作っていく、どうやって生きていくのが大切だと思います。前向きな生き方をしましょう。「難しいからできないわ」という方は「ちょっとやってみる」ことが大切ではないでしょうか。私もフラダンスの先生に大分怒られましたが、あきらめずにやってみてついにインストラクターの資格を取れるようになりました。

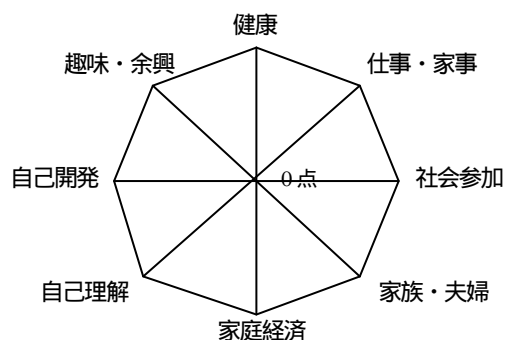
出来ない理由ではなくて、どうすればできるようになるか、「あきらめない人生」というのがこれから輝く人生になるでしょう。運動をしないと、廃用症候群によって衰えます。頭も同じです。出来るだけ使う、そして「あきらめない人生」がこれからの輝く人生のために重要です。



近隣クラブから多くのビジターをお迎えし賑わう例会風景

あなたの輝き度 チェック点数表

区分	あなたの点数	女性の平均点
健康	10点中 点	7.06点
仕事・家事	10点中 点	5.29点
社会参加	10点中 点	5.04点
家族・夫婦	10点中 点	6.87点
家庭経済	10点中 点	6.34点
自己理解	10点中 点	6.55点
自己開発	10点中 点	6.25点
趣味・余興	10点中 点	5.26点
合計点	80点中 点	48.66点



三上先生の「あなたの輝き度チェック」

下記の設問に、「はい」は2点、「どちらでもない」は1点、「いいえ」は0点とします。左の集計表に区分ごとの点数を記入し、輝き度のチェックをしてください。

【健康】

- 1 自分の健康に関心がありますか？
- 2 定期的に健康診断を受けていますか？
- 3 適度な運動を心がけていますか？
- 4 睡眠、休養は充分とれていますか？
- 5 バランスのとれた食事をとっていますか？

【仕事・家事】

- 1 楽しいですか？
- 2 好きですか？
- 3 意欲的に取り組んでいますか？
- 4 資格や特技を持っていますか？
- 5 ライフワークがありますか？

【社会参加】

- 1 地域の事を知っていますか？
- 2 地域に友達はいますか？
- 3 地域の行事に参加していますか？
- 4 福祉環境等のボランティアに参加していますか？
- 5 肩書きを気にせず付き合いが来ていますか？

【家庭夫婦】

- 1 挨拶が来ていますか？
- 2 家事は分担して行っていますか？
- 3 家族との会話は来ていますか？
- 4 家族と一緒に食事をとるように心がけていますか？
- 5 家族一人一人の悩みを知っていますか？

【家庭経済】

- 1 1ヶ月の生活費を知っていますか？
- 2 資産と負債を把握していますか？
- 3 家族で家計について話し合っていますか？
- 4 資産運用について考えていますか？
- 5 老後の生活資金について考えていますか？

【自己理解】

- 1 自分の長所魅力を知っていますか？
- 2 自分の短所欠点を知っていますか？
- 3 一番嬉しかった事、悲しかった事を思い出せますか？
- 4 自分らしく生きていると思えますか？
- 5 他の人から尊敬された事がありますか？

【自己開発】

- 1 新たな事柄に興味を持ちますか？
- 2 自分の能力を高める努力をしていますか？
- 3 他人の意見を聞くよう心がけていますか？
- 4 若い人たちと積極的に付き合えますか？
- 5 こんな事にも前向きに取り組んでいますか？

【趣味余暇】

- 1 趣味を持っていますか？
- 2 趣味の仲間がいますか？
- 3 趣味の時間をとれていますか？
- 4 他人に教える事の出来る趣味がありますか？
- 5 これから新たにやりたい事がありますか？

5月第2例会のまとめ

ワイズメンズクラブ考査

まとめ：畠平 剛志

昨日(5月11日)は皆様、第2例会にお集まりいただきありがとうございます。

さて、昨日冒頭に申し上げたように、最近私は思考法として「なぜ、どうして」の理由付けを考えてから、「どうやって」との方法を考えるようにしております。目の前に問題を提示されるとついつい「どうやって」ばかりに目が行くからです。

昨日も、皆様「どうやって」に目が行き、なかなか「なぜ、どうして」が掘り下げられないことを実感されたと思います。

昨日のまとめを書く前に、私の思うところを昨日冒頭に申し上げたことを記しておきます。

以前、「ワイズメンズクラブは奉仕団体なのか仲良しクラブなのか」というメールを皆様にお出ししました。私の観察したところでは、ワイズメンズクラブは現状では奉仕団体を目指した仲良しクラブだと思います。では、仲良しクラブとしてよりよくなるためにはどうすればいいのでしょうか？

そもそも仲良しクラブが「仲良くすること」を目的として成立するかどうかというと、これは難しいかと思えます。外部への働きかけよりも内部の関係を重視する団体というのはどうしても「内に締め切った感」が出てしまい、新人はもちろん入りませんし、「内部を良くするための問題発見」がムーブメントになってしまいます。

例えばあの人のやり方は良くない、この考えは会にそぐわない、などの不満が「会を良くするために」出ます。しかしながら目的が「仲良くすること」ですと、これを本人に伝えて改めさせるということは会の目的上困難で、そうなると更に団体の中にまた「締め切った感を持った同じ考えのグループないしは個人」が出来てしまいます。そしてこの「更に内に締め切った」グループ内でも「内部を良くするための問題発見」がムーブメントとなり、結局は団体は個人にかえり、バラバラになってしまいます。

「全員一丸となって甲子園を目指そう」「全員一丸となってマイクロソフトを倒そう」は団体を1つにまとめるスローガンたりえますが「全員一丸となって仲良くしよう」はそもそも成立し得ないのです。団体を継続させようと思ったら、内部に締め切るのではなく、外部へ目を向ける必要があるのです。これはワイズメンズクラブとしては「奉仕」を目的とするのが自然でしょう。

まず我々が現在、どういう団体が考えてみます。

我々はそれぞれが年間6万円の会費を支払うだけの経済的自由度があり、平日午後6時半からという余裕時間を取ることができる、自分で時間マネジメントを自由に行える者のグループです。いまやこういうグループは「社会的強者」といって差し支えないでしょう。

そして、強者が社会リソースを独り占めするやり方というのは、いつ強者が弱者に代わるかもしれないということを考えれ

ば、全ての人に不安感がある「生きにくい」世の中だと思いません。ゆえに強者は弱者を救い、社会に奉仕する義務(ノーブルス・オブリージュ)があると考えます。そしてその義務とは、弱者を救い、次の世代の救うもの(次の世代の強者)を作ることです。

この2つを最終目標とし、出来るだけアウトプットを大きくする、このために「全員一丸となって考え、行動する」これをワイズメンズクラブの戦略とすれば仲良しクラブとして継続することが出来ると思います。

さて、昨日はこれを申し上げて

「ワイズメンズクラブの戦略目標」は「社会への奉仕」「若年者の支援」とホワイトボードに書きあげ、「なぜ、どうして」についてご意見を頂きました。

1点「他の団体との違いはリーダーが居ることである」を「なぜ、どうして」として出して頂きました。

というわけで、我々の河内ワイズの戦略目標としては「若年者の支援」を中心に行けばいいのではないのでしょうか。若年者を支援して、彼らが「弱者を救う強者」になっていただく(そのための経験を積む場を用意する)お手伝いをする作戦を立案していきましょうと結論付けさせて頂きました。

その他も色々「どうやって」は出しましたが、それはこの戦略目標「若年者の支援」を据えて作戦、運用を考えていけば良い話ではないかと思えます。

ありがとうございました。

大阪 YMCA 国際専門学校 日本語学科

夏期ホストファミリー大募集！！

国際交流や日本語教育の分野で長年の実績を誇る大阪 YMCA では、毎年、日本語学校での夏期集中短期プログラムを実施しています。毎日の学校での授業以外でも多様なプログラムがありますが、とりわけ日本理解や日本人との交流の面で多くの青年たちをひきつけているのが、多くの皆様方にご協力いただき実施しておりますホームステイ・プログラムです。是非この機会にご参加いただき、言葉と国境を越えた楽しい家庭内国際交流をお持ちいただけましたら幸いです。

コース : 一般対象日本語夏期集中コース
: 台湾 彰化 YMCA 日本研修グループ
日程 : 一般前半 7月15日~7月28日
: 一般後半 7月29日~8月11日
: 台湾彰化 7月16日~7月29日

お申込み : 6月20日(水)まで

詳細は、下記までお問い合わせください。

大阪 YMCA 国際専門学校 日本語学科

550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6

Tel 06-6441-9068 Fax 06-6443-2069

E-mail : tosabori-nihongo@osakaymca.or.jp

ホームステイ担当 : 川本、川上

大阪堺クラブ50周年 おめでとございます

大阪堺クラブ50周年記念例会

日時：2012年5月11日 金曜日

会場：難波パークス8F フージョン

報告その1：伊藤圭介

第一部では記念講演は元プリマバレリーナ、前参院議員の浮島とも子先生のお話で、内容は何事も頭の中で考えるだけでなく実行をする！と云う人生観を具体的に阪神淡路大震災、東北の震災、津波での援助体験を語られました。

第二部ではころっと雰囲気を変えて、おいしい中華料理を頂きながら、エンターテイメント120%の楽しい楽しい会でした。当日は冬のような寒さでしたが、暖かい心地よい余韻を残し乍ら帰途につきました。

河内クラブからの出席者：望月夫妻、横田恵子会長、正野忠之次期部長、大谷美佐子、伊藤圭介（敬称略）



松田美穂さんと谷川会長のデュエット 写真提供：伊藤圭介



報告その2：横田恵子

半世紀を迎えられた堺クラブにふさわしい3つの大きなシャンデリアの下、大阪YMCA総主事・和歌山YMCA総主事を迎え68名の出席で始まる。司会は堺クラブの名口調の渡辺秀規メンが終始会場中を笑わせ雰囲気盛り上げておられました。メンバーである松田美穂さんの歌声も部屋中響き渡る気持ちのいいものでした。

メインゲストは劇団「夢」サーカス主幹の浮島とも子さんです。阪神淡路大震災後子供の顔に笑顔を取り戻すため立ち上げられたボランティアである。ミュージカルの練習を通して心の強い元気な子供に育ってほしいため、厳しい言葉が飛び交う下練習が行われているようです。子供を元気にするには、“子供手当”を増やすことよりも、心身ともに強くするための子育てが大切であることを議員時代の経験からお話をされた。

会場は結婚式場でもある故、御夫婦でお越しの5組が花束を頂きバージンロードを歩くという甘～い??サプライズ。最後に堺Yリーダー会長の震災支援の席上献金が行われた。終了後、堺クラブお祝いの素晴らしい難波の夜景に出席者は見惚れていました。やはり交通公社ご案内は最高ですね。

第37期5月役員会報告

報告：書記 望月 強

日時：2012年5月24日（木）19:00～20:30

場所：大阪東YMCA

出席者：横田恵子、田中惟介、藤井敬子、宮本桂子、丸尾欽造、佐古至弘、中野義彦、杉村徹、望月強

6月例会プログラム

6月21日（木）サンホーム6F 例会担当：C班

司会：丸尾君、 聖句朗読：尾北君、 食事手配：藤井さん

食前感謝：尾北君、ニコニコ：藤井さん、丸尾メネット

受付・会計：田中君、藤井さん、音楽担当：丸尾君

7月プリテン原稿

6月例会報告：新本君 6月例会にここに テープ起こし

丸尾君、6月役員会報告：大谷さん

Yニュース：重信君 サンホームニュース：尾北君

巻頭言 宮本さん

原稿締切は 6月24日（日）といたします

《審議事項》

1. 6月例会に関して

ゲストスピーカーとして奈良昭彦氏「元アジア会長・前名古屋グランパスクラブ」

PC及びプロジェクターの準備必要。

テーマ：ブータン関係の話 丸尾君打ち合わせ

*各委員・事業委員・プロジェクト委員の年間評価報告は7月号プリテンに掲載し、例会での発表は見送る

2. 部会及び部長公式訪問随行者 *6月2日 奈良クラブは横田部書記他3名随行予定。*6月21日 和歌山クラブは望月部書記・畠平主査が随行する。

3. 西日本区より東日本大震災支援について 仙台YMCA / 東日本大震災支援対策室及び仙台3クラブでは「ネームホルダー付きネックストラップ」を製作・販売をされている、クラブ例会で購入者を募るその上でクラブ購入を上乘せする。

4. 阪和部部会に関して(第一回準備会5月25日金曜日 P M 8:00)

部会役割分担及び第1報作成にあたっての準備

5. 河内クラブの法被(はっぴ)制作(部会の他 セレモニー用として)袖無し法被を含め資料を揃える。

6. 会計より承認と報告

クリスマス例会収支報告の修正し、それに伴う中間決算報告の修正を承認する。

7. 次年度予算案について、記述方法に違いがあるが担当会計の予算案に沿って大枠で了承する。

《連絡・報告》

1. 西日本区大会 6月9日10日 長浜ロイヤルホテル 9名参加予定

2. サンホーム大掃除 6月17日10:00～13:00

3. 泉北クラブ30周年記念 堺リーガロイヤルホテル 6月23日 12:00～15:00 : 8名参加予定

4. 第二例会は「ワイズの戦略とは」の第二弾「ワイズの作戦」について話し合う予定。(場合によっては、阪和部会の打ち合わせも考慮)

以上



サンホームでは、**地域包括支援センター**が中心となって、地域の高齢者の方の自立支援をサポートしています。講座もありますし、自主的なグループ活動の支援もあります。ワイズ、メネットが参加できる活動もありますので、興味がある方はお問い合わせください。

地域高齢者支援プログラム

地域包括支援センターサンホーム各種活動・教室のご案内

折り紙の会
毎月第1週 月曜日
14:00～ 約2時間
定員 30人

絵手紙交流の会
毎月第1週 火曜日
10:00～12:00
定員 20人くらい

新聞ちぎり絵
毎月第3週 水曜日
10:00～12:00
定員 30人くらい

男性専科（マジック&体操）
毎月第2週 金曜日
10:00～11:30
定員 30人くらい

ペンシルバルーン教室
毎月第3週 月曜日
13:30～ 15:30
定員 20人くらい

書道 教室
毎月第3週 月曜日
10:00～ 12:00
定員 20人くらい

ストックウォーキング
毎週水曜日
(雨天中止、夏休みあり)
13:30～ 約1時間

オランダフォークアート
(トールペイントのことです)
毎月第2週 木曜日
AM10:00～ PM13:30～
定員 AM10人・PM10人

地域包括支援センター サンホーム
お申し込みは 以下の方へ
Tel 06-6787-3733
担当： みやはら・かわぐち
ひろた・かとう
やぎ
▼

5月例会の余韻

にこにこ語録集



三上真智子さんをゲストに迎えて

吉田全孝(大阪サウス): メネット会に久しぶりに参加しました。今は亡き初田先輩から、おもしろい例会有るから来いと云われたのがキッカで、ドアを開けるときに「初田ハン、今日も来て！」と心で声を掛けながらまいりました。今井利子(大阪なかのしま): 実は私は昭和25年に保健婦に成りました、60年を経ちましたので返しました。今日は新しいことを聞きました。前向きに自分で出来る事をして毎日忙しくしていることが健康の素だと思っています。遠藤道寛(大阪泉北): 金環日食と私の誕生日が一緒です。運がいいようですから宝くじをかきます。今日は帰りに免疫力を高める為に熱燗で一杯飲み屋に立ち寄ります。松野五郎(大阪泉北): 私は保育園をしています。今朝の理事会でもう一つ保育園をつくれと言うことで忙しいのが好きなのでつくります。内田勝久(奈良クラブ): 今日は飛び入り参加です。奈良でワイズメンズクラブを開いています。時間があれば奈良でもお話を聞きたいと思ひます。(奈良ワイズ勧誘の下心あり) 林成子(奈良): 今年も楽しいメネット例会に参加出来て嬉しく思ひます。三上先生有り難うございました。主人も今年から後期高齢者になり、自慢しています。私は未だ未だ若いです。免疫力の低下を避ける為、食事と睡眠と運動を念頭において頑張っていきたいと思ひます。宍戸秀子(奈良): 私は中高年を既に過ぎたように思ひます。今日のお話を実行したいと思ひます。内田彩子(奈良): 私は最近、自分が一番簡単に出来る、10時に寝て、ゴールデンタイムは寝ています。何となく若返ったでしょう。(会場爆笑) 山口守雄(大阪サウス): 7月から正野部長のときにサウスクラブの会長を致します。これから迷惑を掛けますので顔見せと言うことで参りました。山口肇(大阪サウス): 声が変なのは(恋わずらい)で声が出ません。今日は親子で参加しています。私は86歳ですが、これから何時まで生きるのか、早くアッチへ行けと言われていています。邪魔になりますがヨロシク。白井公子(大阪長野): この7月よりメネット主査の役を頂きました。正野部長と一年間頑張っていきたいと思ひます。先生のお話から勇気ももらいました。佐々木貞子(大阪泉北): 日々笑って生きています。病は寄ってこないと思ひます。血液サラサラを努力します。



吉田芳子(大阪サウス): 今日はメネット主査としての最後のメネット例会です。私は何時もあるがままで輝いています。

「お・さ・か・な・す・き・や・ね・ん」の納豆は食べられませんが他は食べます。河内クラブのメン・メネットの皆様、無事に主査を務めることが出来ました。有り難うございました。

♥最後の締め言葉。河内クラブ伊藤玲子メネット会長

今日のメネット会がどうなるか案じておりましたが、会場の綺麗な花と三上先生のお洋服の花と花に囲まれたメネット例会になりました。司会の中野メネットさん有り難うございました。そして本日例会の準備をされたメネットさん又、たくさんのお集まり頂いたメン・メネットの皆さん有り難うございました。定刻の9時30分ピッタリに終わることが出来ました。感謝しています。

メネット会からのご案内

最後のペンギン折り紙の仕上げ



メネット会を次の通り開催いたします
6月21日木曜日 17時~18時
サンホーム 6階 C教室

ペンギン折り紙の仕上げをします。

今回で、この折り紙は最終となりますので、お手持ちのペンギン完成品を全部ご持参ください。ホチキスをお忘れなく！ その他必要なものは用意いたします。

メネット会長 伊藤玲子

サンホーム会館の大掃除

実施日: 6月17日(日) 10時~13時
大掃除の時期がやってきました
ボランティアを募集しています
ご参加下さる方は杉村さんへ
ご一報ください! ☎ 072-970-6210



クラブ役員のみなさんへ
事業委員長のみなさんへ
プロジェクト委員長のみなさんへ

《活動報告提出のお願い》

2011/2012年度に展開されました諸活動についてのレポートをブリテン7月号に掲載いたしますのでおまとめ下さいますようお願いいたします。

提出期日: 6月23日
提出先: 会長・横田憲子 (E-mail または FAX)
字数: 特に定めはありません
データ: 写真は2枚以内、グラフ1枚以内
以上、よろしくお願ひいたします

会長・横田憲子

今月の強調月間メッセージ

今年度の目標はどこまでやれたか楽しいクラブ活動や充実した奉仕活動が行えたか、会員増強は図れたか、評価と反省をしっかりと次に繋げよう
西日本区理事 浅岡徹夫(近江八幡)

第15回西日本区大会



開催日：2012年6月9日(土)～10日(日)
会場：大会・滋賀県立文化産業交流会館
懇親会・長浜ロイヤルホテル
聖日礼拝・長浜文化芸術会館

ゲストスピーカー・プロフィール

奈良昭彦(なら あきひこ)氏

1980年 東京山手クラブに入会
1989年 東京サンライズクラブチャーターメンバー
1994年 東京八王子クラブチャーターメンバー
1989年以降、旧日本区南東部長、Yサ ASF 事業主任、
文献委員長、東副区理事など歴任
1997-2000年 ワイズ国際議員
1999-2000年 ワイズアジアエリア会長
2001-2003年 JICA シニアボランティアとしてブータンに
赴任
2005-2007年 JICA シニアボランティアとしてセントルシ
アに赴任
2007-2009年 日本クリスチャンアカデミー関西セミナーハ
ウス所長 京都クラブに在籍
2009-2011年 名古屋グランパスクラブに在籍
2011年4月より淡路島に居住

Happy Birthday



6月2日 佐古利子さん
(双子座)

6月7日 伊藤玲子さん
(双子座)

第37期 2011/2012年 クラブ役員

会長・横田恵子	Yサ・ASF・田中惟介
副会長・宮本桂子	地域奉仕・佐古至弘
直前会長・大谷美佐子	EMC ・望月 強
書記・望月 強	ファンド・新本英二
芳澤伸之	交流・岩坂正雄
会計・田中惟介	広報・伊藤圭介
藤井敬子	メネット・伊藤玲子
連絡主事・杉村 徹	会計監査・新本英二

会員数	21名
(特別メネット会員数)	1名
5月例会 会員出席者	13名
メイクアップ	2名
5月の出席率	71.4%
ゲスト・ビジター出席数	15名
メネット・コメット出席数	7名
例会出席者総数	35名
役員会出席者数	9名
5月延べ出席者	45名
5月ニコニコファンド	25,535円
同 今期累計	182,660円

2012 6 Jun. >> 7 Jul. スケジュール

- 6月 2日(土) ・大阪 YMCA 創立 130 周年記念礼拝
13:30~14:15
・大阪 YMCA 会員大会
14:30~16:00
大阪 YMCA 会館 903 号室
・大阪 YMCA 130 周年記念事業
16:20~18:00 2F ホール
北米 Y スタッフによる研修会
- 6月 7日(木) ・クラブ第二例会 7:00~
阪和部会への取り組み
- 6月 9日(土) ・第15回西日本区大会一日目
滋賀県立文化産業交流会館
11:30 大会登録開始
13:00 大会一日目開会
懇親会 長浜ロイヤルホテル
- 6月10日(日) ・第15回西日本区大会二日目
長浜文化芸術会館
9:15 大会二日目開会
12:15 閉会
- 6月16日(土) ・阪和部新旧合同評議会・於：南 Y
13:30 旧年度の部
15:30 新年度の部
17:45 合同懇親会
- 6月17日(日) ・サンホーム大掃除
10:00~13:00
- 6月21日(木) ・クラブ第一例会 18:30~20:30
- 6月23日(土) ・大阪泉北クラブ30周年記念例会
会場：堺リーガロイヤルホテル
開会 12:00~15:00
記念講演「鉄について」
堺伝統工芸士 平川康弘氏
- 6月28日(木) ・クラブ役員会 19:00~21:00
- 7月19日(木) ・クラブ第一例会 18:30~20:30
- 7月26日(木) ・クラブ役員会 19:00~21:00

発行者：横田恵子 編集者：丸尾欽造
HP : <http://kawachi-ys.org/>